

MYK36 のセンターはきみだ！

妙高(MYOKO)のフィールドを拠点に、「幼児期の自然体験活動」や「幼児期に身に付けさせたい 36 の動き」に取り組みます。さらに苦手なことに挑戦したり、自分のことは自分で行ったりします。大自然の中で、たくさんのお友だちができます。お父さんやお母さんとも楽しく遊びます。

さあ、妙高の自然の中で 2 泊 3 日の冒険に出かけましょう！

8 月 18 日(金) 1 日目



自然の家のスタッフから、開会式のお話がありました。大事な話を、みんな、しっかり聞くことができました。



少し緊張したけど、みんなの前で自分の名前を発表しました。



班リーダーの先生たちから、はじめましてのご挨拶です。



夜のなかよしタイムでは、班リーダーの先生たちから、楽しいペープサートの発表がありました。



これから一緒に楽しいキャンプにしようね。よろしくお願いします。



8月19日(土) 2日目



お父さん・お母さんたちもがんばるぞー！



朝ごはんをしっかり食べて、元気もりもり



高いところはドキドキしたけど 励ましてもらって挑戦しました



木登りにチャレンジ！ いろんな形の木とふれ合いました。

初めてのハンモック



生き物もたくさん発見！



すぐに仲良くなりました。



薪の火おこしにも挑戦！



焼きそばの作り方もみんなで相談しました。



焼きそばが出来上がり！ みんなで作ると、おいしいね。



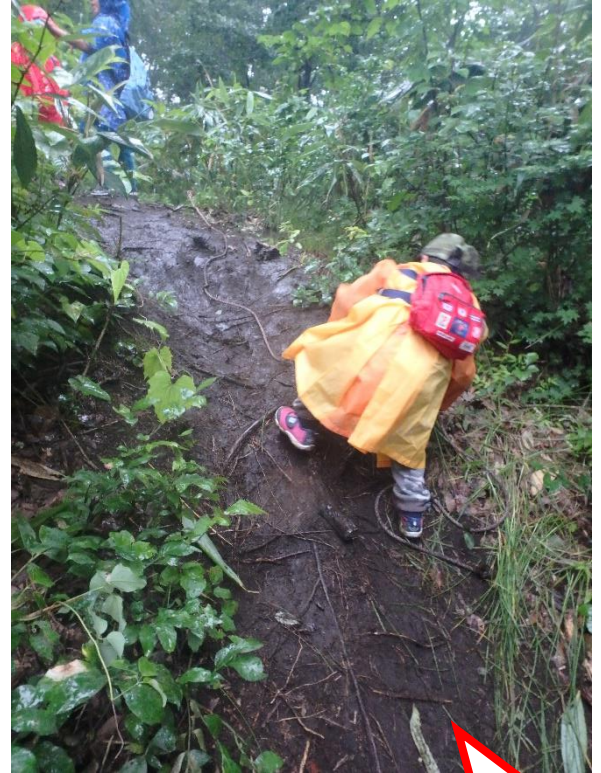
グループで協力して調理・片付けに取り組みました。班リーダーの先生に教えてもらい、包丁も使いました。



8月19日(土) 2日目



生き物探しや草花遊びもしました。



雨降りだけど雨具を着て、森のウォークラリーに出発しました。



ロープを使って急な坂登りにも挑戦です。

みんなで相談して進む道を決めました。

とうとうゴールです！
シールカードの最後の1枚は、ゴールで待っていてくれたお父さん・お母さんから貼ってもらいました。「がんばったね！」

風車になったり、お面になったり葉っぱっておもしろい！



ウォークラリーの間に、お父さん・お母さんたちが立ててくれたテントの中で、嬉しいおやつタイムです。



夜はダンスを楽しんだり、キャンドルの灯りを囲んでしっとりと時間を過ごしたりしました。



8月20日(日) 3日目

源流探険に出発です。



水は冷たいけど、楽しみながら進みました。



手やお腹、体全部を使って、滝や岩にもチャレンジ！



一生懸命に歩いたゴールは真っ暗なトンネルくぐりです。全員が歩き切りました。



水の中の生き物って、どんなところにいるのかな・・・興味津々でした。



楽しいキャンプの最後は、グループのみんなで作ったことや頑張ったことを発表しました。班リーダーの先生から、お土産のメダルのプレゼントがありました。



はじめて会ったお友だちとも、すぐに仲良くなり、元気いっぱい森の中へ飛び出していった“MYK36”のメンバーたち。木登りですごく高い所まで登ったカッコいい顔。ゲームで負けて、思わず泣いちゃった顔。お口いっぱい焼きそばをほおばり、そばやソースが口の周りについちゃった顔……。ここで見せてくれたすべての顔が、純粹で子どもらしく、キラキラと輝いていたね。

発表します。MYK36 のセンターは、「みんなです！」



国立妙高青少年自然の家

平成 29 年 8 月 18 日(金)～20 日(日)

参加者 4 歳児・5 歳児の皆さん 21 名

参加家族 お父さん・お母さん・きょうだい 40 名

スタッフ 国立妙高青少年自然の家自然の家職員 3 名

妙高市教育委員会より指導主事・保育士 4 名

日本女子大学・上越教育大学・新潟青陵大学・信州大学・国際自然環境アウトドア専門学校の学生 8 名